

●自然体験⑮

チューブ・ソリすべり

3 すべての人に
健康と福祉を

概要

風のはらっぱの斜面を利用して、チューブすべりや、ソリすべりを楽しむことができます

人数

・100名程度

対象

・未就学児～

実施期間

・1月～3月
(積雪がある期間)

所要時間

・1時間～2時間



活動場所

・風のはらっぱ

※滝野スノーワールド(滝野すずらん丘陵公園)においても、チューブ滑りが実施可能

指導のねらい

- ・相互に利用方法を教えあうことで、主体的で対話的な学びを促す
- ・活動を通して、冬の自然を体感する

活動のながれおよび留意点

【事前学習】

- ①どのような活動にしたいか「目的」を共有する
- ②グループ編成を決める
※支援態勢も事前に考えておく
- ③使用する用具を確認する

【当日】

- ①服装、持ち物の確認や健康チェックを行う
- ②事務室で無線機を借りる
- ③物品の貸出
※物品割当表をもとに、割当の個数内で使用する
～チューブ・ソリすべりの実施～(図1)
- ④物品の返却
※物品の紛失を防ぐため、午後4時までに必ず返却する

【山の家で貸出可能なもの】

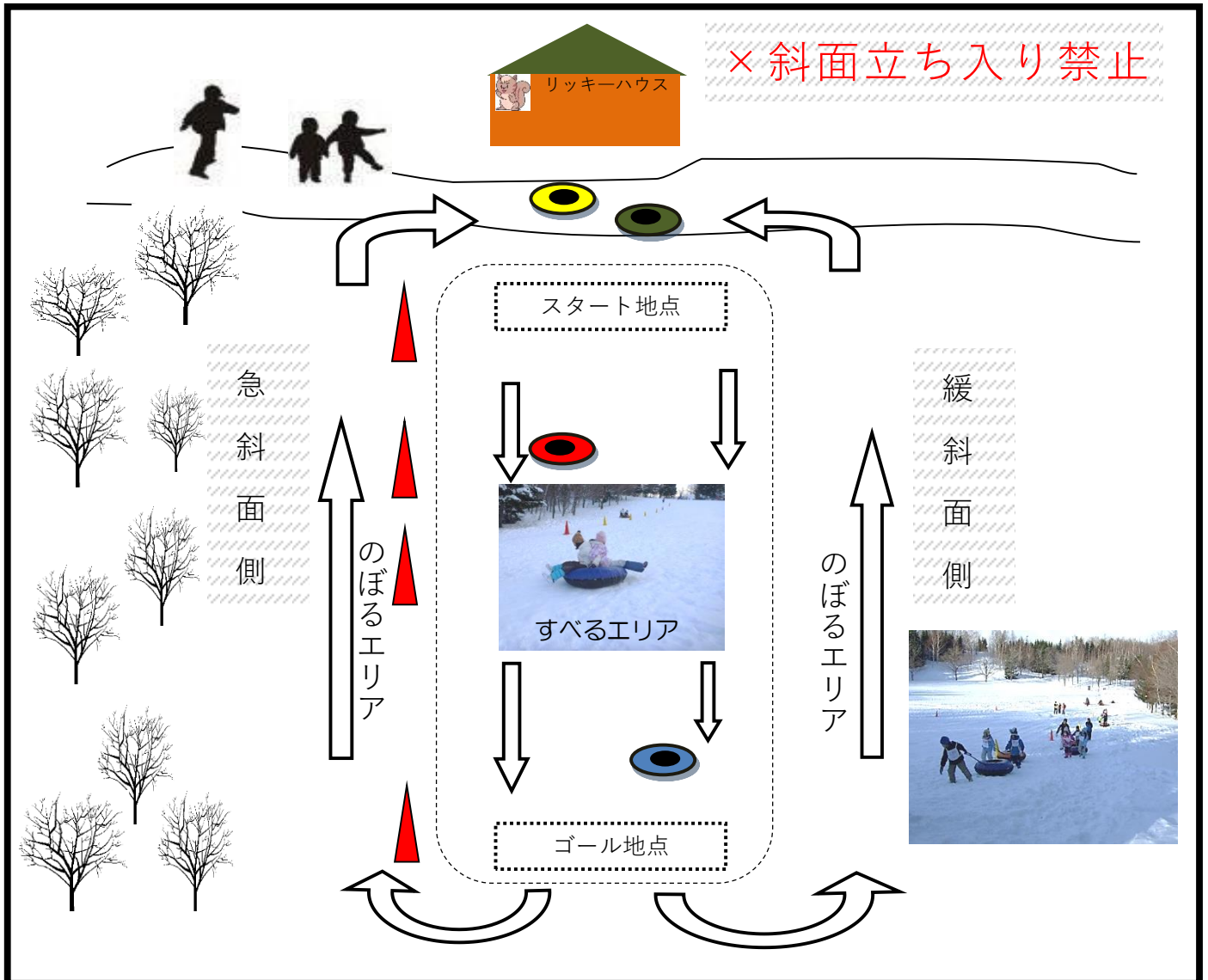
・チューブ（約30個）、ソリ（約20個）

※破損等により、個数が変動する可能性あり

【団体で準備するもの】

・防水、防風性の強いウェア（重ね着をして、暑い場合は脱げるようにする）、帽子、耳当て、手袋、汗拭きタオル、換えの手袋

【図1】



- ①三角コーンを使って「すべるエリア」と「のぼるエリア」を分ける
- ②スタート地点とゴール地点に引率者の配置を行う
- ③一斉にスタートせず、スタートした人との間隔をあけてスタートする
※指示があるまでスタートせず、スタートの合図を決めておく
- ④立って乗ったり、前のめりで乗ったりしない
- ⑤チューブは一人乗り
- ⑥滑り終わったら速やかにその場を離れて、「のぼるエリア」からスタート地点に戻る